

平成27年度
横浜市栄公会堂・栄スポーツセンター
事業計画書

横浜市体育協会・さかえ区民活動支援協会グループ

目 次

1	基本方針及び具体的な目標と実施策	3
2	人員体制	4
3	効率的な運営	5
4	地域との協力	11
5	公平性	13
6	安全性（危機管理）	14
7	施設・設備の維持管理	17
8	広報	20
9	利用者ニーズの把握・反映、モニタリング	21

平成27年度 横浜市栄公会堂・栄スポーツセンター事業計画書

1 基本方針及び具体的な目標と実施策

(1) 基本方針

横浜市や栄区の基本方針、運営方針、各種方針を踏まえ、また、栄公会堂・栄スポーツセンターの使命と重点課題、施設の管理運営上の課題を捉え、3つの基本姿勢とそれを基礎にした、栄公会堂・栄スポーツセンターの各々の運営方針によって基本方針を設定します。

ア 基本姿勢

(ア) 共創・協働によって活力ある地域づくりに貢献します

「共創」と「協働」の理念のもと、安全かつ良質な公共サービスを確実、効率的かつ適正に実施し、活力ある地域づくりに貢献していきます。

(イ) 施設を最大限に活用し価値を高めます

区民の潜在的なニーズを把握し、新しいお客様を獲得するとともに、来館いただいたお客様に対しても効用が発揮されるような取り組みを実践し、栄公会堂・栄スポーツセンターの価値を高めます。

(ウ) 区民の豊かな生活づくりに貢献します

区民を取り巻く健康問題の解決やいきがづくりなど、区民の豊かな生活づくりに貢献します。

イ 運営方針

- (ア) 区民が学びあい、育ちあう文化活動の中核
- (イ) アウトリーチ活動の推進による地域ネットワークづくり
- (ウ) スポーツプログラムサービスの拡充
- (エ) 地域でのスポーツサービスを展開
- (オ) お客様視点の高品位なサービス
- (カ) 安全・安心・快適な施設空間の提供
- (キ) 持続可能な社会の実現に向けた地球にやさしい施設管理

(2) 重点項目

運営方針を踏まえた平成27年度における重点項目は、次のとおりとします。

- ア 接遇・接客マナーの徹底
- イ 第三者評価の結果を基にしたPDCAサイクルの推進
- ウ 定期的な利用者会議の実施
- エ 1階ホワイエ（ホール）を活用した事業の実施
- オ 区内各施設との事業連携強化

(3) 数値目標

- 延利用者数 【433,300人<公会堂；125,000人 スポーツセンター；308,300人>】
- 講堂稼働率 【60%】
- トレーニング室延利用者数 【64,500人】
- 利用料金収入 【41,282,000円】
- 教室参加料収入 【46,420,000円】

2 人員体制

栄公会堂・栄スポーツセンターを区の文化・スポーツの普及・振興の拠点にするため、グループの総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。

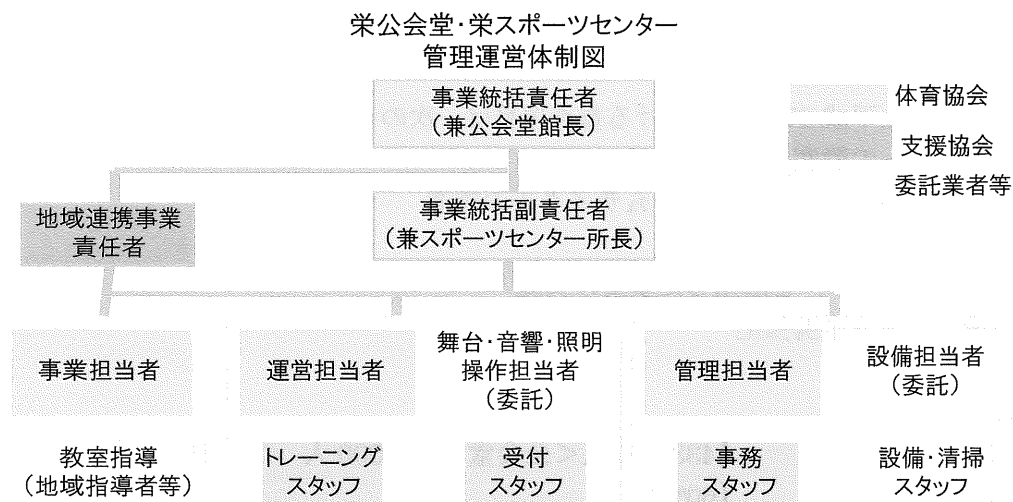
特に、公会堂の舞台・照明・音響の設備操作や催事演出のアドバイスや日常清掃、設備の運転監視、外構管理、定期清掃などは、実績と経験豊富な専門業者を協力事業者とします。

また、設備巡視や定期清掃など専門性を要する業務については、安全かつ確実にを行うことが大切であることから、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

【職員配置計画】

職務	人数	氏名	経歴・有する資格
事業統括責任者（兼公会堂館長）	1		・健康運動指導士
事業統括副責任者（兼SC所長）	1		・サービス介助士2級
地域連携事業責任者	1		・スポーツプログラマー
管理担当者	1		・応急手当普及員
運営担当者	1		・甲種防火管理者
事業担当者	1		・体育施設管理士
事務スタッフ	3		
受付スタッフ	6		
トレーニング室スタッフ	3		
設備担当者（委託）			
舞台・音響・照明操作担当者（委託）			

(1) 栄公会堂・栄スポーツセンターの管理運営体制



(2) 研修計画

「スタッフは貴重な財産」という基本概念に基づき、多様な方策による職員の人材開発に積極的に取り組みます。

3 効率的な運営

(1) 公会堂の効果的な運営について

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れる様々な事業を提供するとともに、効果的な広報を行い、施設利用促進を図りながら、文化活動やスポーツ活動に親しむ機会を増やします。

- ア 講堂利用における利用団体への支援
- イ 施設の空きコマ情報の積極的な公開
- ウ 空きコマの積極的な活用

(2) スポーツセンターの効果的な運営について

ア 教室事業の企画についての考え方

栄区の年齢別人口と人口動態とでは、35歳～49歳及び60歳～70歳代前半が多く、人口は平成21年度から減少傾向です。

この結果を踏まえ、区民誰もがいつまでも健康で活気のある日常生活を送ることができる、多種多様なスポーツ・文化のプログラムを展開します。

(7) 初心者を対象としたスポーツ教室の充実

広く区民を対象とした初心者・初級者向けのきっかけづくりとなる教室を行います。

定期的で開催する教室等では、スポーツ実施率アップも視野に初参加者を優先します。

(4) 多種目・多世代を対象とした教室の充実

幅広い世代を対象にした教室展開と年代別に様々な種目を提供することで、区民ニーズに対応した教室運営を行います。

イ 多彩な指導者層による効率的な運営

(7) 専門種目に精通した指導者への委嘱

バドミントン、卓球、太極拳など種目教室は、専門知識や指導経験豊富な市体育協会・区体育協会などに所属する指導者に依頼します。

また、地元のプロスポーツクラブである横浜F・マリノス等のプロコーチを招聘し、参加者にプロスポーツの醍醐味を身近で体験してもらいます。

(4) 地域指導者の積極的な登用

健康づくり・体力づくり教室では、横浜市指導者養成講座修了生が所属する指導団体に依頼するほか、スポーツ推進委員や栄区体育協会、総合型地域スポーツクラブなどに指導を依頼し、地域指導者の活躍の場を提供します。

(4) PDCAによる指導内容の拡充

教室ごとに具体的な指導目標を設定し、指導計画に基づき、各回の具体的なプログラムや指導方法の留意点を表した指導案を作成します。

教室終了後は指導内容のほか、参加者の反応について毎回振り返りを行うことで、次回の指導に反映させるなど指導内容のPDCAサイクルによるサービス内容の改善を日常的に実施します。

ウ 魅力あふれる教室事業の展開

誰もが、いつでも、気軽に参加することができる多様な教室プログラムを設定するとともに、多彩な指導者による魅力あふれる教室事業を展開します。

また、近隣の提携施設による託児対応を月曜日から金曜日の17時までの教室とすることで、子育て世代の方でも安心して参加することができます。

【指定管理事業 教室事業一覧（事前・当日受付教室）】

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料
1	親子体操教室①	事前	3・4歳児と保護者	なし	4	40	土	A	2体	44	3,500
2	親子体操教室②	事前	3・4歳児と保護者	なし	4	40	土	A	2体	44	3,500
3	幼児体操教室1組	事前	年中・年長	なし	4	40	水	D	2体	40	3,000
4	幼児体操教室2組	事前	年中・年長	なし	4	40	水	D	2体	40	3,000
5	お元気体操教室①	事前	60歳以上	なし	2	44	火	A	研修室	20	7,150
6	お元気体操教室②	事前	60歳以上	なし	2	44	火	A	研修室	20	7,150
7	初めてピラティス①	事前	16歳以上	なし	2	40	火	C	研修室	23	17,000
8	初めてピラティス②	事前	16歳以上	なし	2	40	火	C	研修室	23	17,000
9	いきいき体操(ver.up)	事前	60歳以上	なし	2	44	金	B	1体	120	7,700
10	アクティブエクササイズ	事前	65歳未満	なし	2	44	金	C	1体	130	8,800
11	リハビリスポーツ	事前	脳血管疾患経験者など原則70歳まで	なし	2	34	月	A	研修室	20	5,100
12	いきいき体操ベーシック	事前	60歳以上	なし	2	44	水	A	2体	90	7,150
13	いきいき体操ステップ	事前	60歳以上	なし	2	44	水	A	2体	90	7,150
14	いきいき体操チャレンジ	事前	60歳以上	なし	2	44	水	B	2体	90	7,150
15	火曜ヨガ①	事前	16歳以上	なし	2	40	火	A	2体	105	10,000
16	火曜ヨガ②	事前	16歳以上	なし	2	40	火	B	2体	105	10,000
17	金曜午前ヨガ	事前	16歳以上	なし	2	40	金	A	1体	120	10,000
18	金曜午後ヨガ	事前	16歳以上	なし	2	40	金	D	1体	120	10,000
19	パワーヨガ教室	事前	16歳以上	なし	2	40	木	B	1体	120	10,000
20	ちびっこ合気道	事前	小学生※保護者は参加可	なし	4	40	土	B	研修室	20	6,500
21	フロアバレエ わん	事前	年中・年長	なし	2	40	金	D	研修室	18	12,000
22	フロアバレエ つー	事前	小学1～3年生	なし	2	40	金	D	研修室	18	12,000
23	チアダンス パート1	事前	年中・年長	なし	2	40	火	D	研修室	18	12,000
24	チアダンス パート2	事前	小学1～3年生	なし	2	40	火	D	研修室	18	12,000
25	おとなHIPHOP	事前	16歳以上	なし	2	40	木	D	研修室	15	10,000
26	HIPHOP ジュニア	事前	小学生	なし	2	40	木	D	研修室	15	10,000
27	新体操教室幼児コース	事前	年中・年長	なし	2	40	金	E	1半	20	12,000
28	新体操教室小学生コース	事前	小学1～3年生	なし	2	40	金	E	1半	20	12,000
29	卓球教室(一の部)	事前	16歳以上	なし	4	40	水	A	1体	84	7,000
30	卓球教室(二の部)	事前	16歳以上	なし	4	40	水	B	1体	84	7,000
31	バドミントン教室	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1体	66	9,000
32	太極拳教室	事前	16歳以上	なし	4	40	木	C	1体	125	5,000
33	大人のフロアバレエ・エクササイズ①	事前	16歳以上	なし	2	40	金	C	研修室	18	17,000
34	大人のフロアバレエ・エクササイズ②	事前	16歳以上	なし	2	40	金	C	研修室	18	17,000
35	初めてフラダンス	事前	16歳以上	なし	2	40	木	B	研修室	20	12,000
36	エンジョイフラダンス	事前	16歳以上	なし	2	40	木	B	研修室	20	12,000
37	いきいき健康フラダンス	事前	60歳以上	なし	2	40	木	C	研修室	20	12,000
38	らくらく太極拳	当日	16歳以上	なし	1	44	火	C	2体	90	500
39	骨盤エクササイズ	当日	16歳以上	なし	1	44	火	B	2体	90	400
40	水曜ZUMBA	当日	16歳以上	なし	1	47	水	C	2体	90	500
41	アロマストレッチタイム	当日	16歳以上	なし	1	47	水	F	研修室	20	600
42	木曜エアロビクスボクシング	当日	16歳以上	なし	1	49	木	B	2体	90	500
43	エアロビクスタイム(初級)	当日	16歳以上	なし	1	50	金	A	2体	90	500
44	エアロビクスタイム(中級)	当日	16歳以上	なし	1	50	金	A	2体	90	500
45	エアロビクスタイム(通し)	当日	16歳以上	なし	1	50	金		2体		750
46	金曜ZUMBA	当日	16歳以上	なし	1	50	金	B	2体	90	500
47	パレーボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	50	土	F	1体	50	500
48	苦手チャレンジ 逆上がり教室	イベント	小学生	なし	1	4	土	C	2体	30	4,000
49	苦手チャレンジ 体育(かけっこ・跳び箱)	イベント	小学生	なし	1	2	土	B	1体	50	3,000
50	ウォーキング講座	イベント	16歳以上	なし	1	1			研修室	25	1,000
51	横浜FMリノスふれあいサッカー	イベント	小学1～3年生	なし	1	2	木	D	1体	45	2,400
52	普通救命講習会	イベント	16歳以上	なし	1	1			2体	30	1,000
53	ストレッチボール(公会堂連携事業)	イベント	16歳以上	なし	2	20	水	B	研修室	15	6,000
54	夏休み工作教室(公会堂連携事業)	イベント		なし	1	1		D	2体	30	1,500
55	英語リトミック	イベント	年中・年長	なし	1	1			研修室	15	1,000
56	英語バレエ	イベント	年中・年長	なし	1	1			研修室	15	1,000
57	マンスリースポーツ	イベント	50歳以上	なし	1	12	金	D	1半	50	6,000

(3) お客様への支援

貸切や個人で利用されるお客様の潜在的な要望を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、より楽しく、より安全に利用していただけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

(7) レンタルロッカーの継続

月単位で利用の契約ができるレンタルロッカーを引き続き提供します。

(4) 自動販売機の設置

飲料水自動販売機5台、アイス自動販売機1台、軽食自動販売機1台（増設）の自動販売機を計7台設置します。

自動販売機は、電子マネー端末併設、バリアフリー対応機、災害用ベンダー機（2台）を導入します。

(ウ) ベビーコーナー（授乳スペース）の提供

「ハマハグ」登録施設として小さなお子さんとお母さんのために安心してご利用いただけるよう、空き室などを授乳スペースとして提供いたします。

(E) スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなど、自立したスポーツ活動が行えるようサポートします。

(オ) ホームページでの最新情報の提供

常に最新な情報発信ができるようホームページの掲載内容を充実させます。また、定期的にメールマガジンを配信し、最新情報を提供いたします。

イ 貸切利用団体向けのサービス

(7) タイムリーな空き情報の提供

館内掲示、ホームページなどのインターネットで随時各体育室の空き情報を提供します。

(4) 前日・当日予約対応

スポーツセンターの利用前日・当日の利用受付の対応は、横浜市市民利用施設予約システムの設定により、施設の業務用端末でなければ予約は行えません。市体育協会が管理する施設であれば、他の施設予約も受け付けます。

(ウ) 他施設利用料金支払いへの対応

複数の施設を利用されている団体などに対して、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(E) 親切・丁寧な設営支援

利用に際し必要となる器具や用具は、安全管理のため、職員が器具庫から体育室フロアまで搬出します。設置方法がわからないときや大型器具の移動が困難との申し出があった場合は、職員がサポートします。

(オ) 講堂利用における利用団体への支援

催事内容によって舞台・照明・音響の設備をふんだんに活用した演出を要望のお客様へは、舞台上で最高のパフォーマンスが発揮できるよう、これらの操作方法等についての助言や支援を行います。

ウ 個人利用のお客様向けサービスの提供

(ア) ポイントカード発行によるリピート促進

来館ごとにポイントを付与するカードを発行し、ポイント数ごとにサービス特典を設けることで、お客様の利用継続を促します。

(イ) 濱ともカード所持者への割引サービス

横浜市健康福祉局が行う「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

(ウ) 託児サービスの実施

託児サービスは、近隣の託児施設（OYAKO CLUB チューリップ）と提携することで、施設をご利用の全てのお客様に対し、月曜から金曜日の17時まで対応します。栄公会堂・栄スポーツセンターの利用者特典として、託児の事前予約ができます。

(エ) 電子マネーの導入

引き続き Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いを可能とします。

(オ) クレジット支払い

インターネットによる教室参加申込者は、クレジットカードによる支払いを可能とします。

エ トレーニング室利用者向けサービス提供

(ア) トレーニングメニューの作成

トレーニング室において希望されるお客様に対し、血圧・体重・体脂肪などの健康度測定と生活・体力レベルなどから個人に応じた最適なトレーニングメニューを作成します。

(イ) 初めのお客様へのサービス

初めてご利用される方には、常駐する運動指導員が健康状態やトレーニングの目的などを問診し、機器の利用方法などを丁寧に説明します。希望者には、個人の特性に応じた基礎的なトレーニングメニューを提供します。

(ウ) ショートプログラムの実施

ストレッチ体操やリズム体操、バランスボール等を使ったショートプログラムを毎日4回以上実施します。

(エ) 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけたリライト式回数券を引き続き販売します。

オ 体育室個人利用者向けのサービス提供

体育室個人利用者向けに月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示によって周知します。

(4) 利便性・効率性の高い自主事業計画

栄区民のスポーツへの参加の機会を増やすため、基本開館時間や開館日の拡大、スポーツ教室等の拡充など利便性向上を進めます。

また、お客様サービスの向上のために、レンタル事業や物販事業、派遣指導等を実施し、その収益を指定管理事業に充当することで、指定管理料の縮減につなげます。

ア すべてのお客様に向けたサービス拡充

(7) ニーズに即した開館時間の拡大

スポーツセンターの開館時間については、様々なスポーツニーズや公会堂の開館時間を考慮して、月曜日から金曜日は21時から22時まで1時間の延長営業をします。

また、土曜日においては、21時から23時まで2時間の延長とし、さらに早朝のスポーツニーズに对应して、日曜日・祝日は早朝7時30分から1時間30分の早朝営業をそれぞれ実施します。

イ 基本時間外での教室の開催

深夜の時間帯では、会社帰りに気軽に参加できるショートタイムのプログラムを開催します。

また、土曜深夜の時間帯では、社会人が一人でも気軽に参加できるバスケットボールタイムを、日曜早朝の時間帯では、ヨガタイムを開催します。

【自主事業 教室事業一覧（週間スケジュール）】

	月	火	水	木	金	土	日・祝
第1体育室	個人利用 貸室	個人利用 貸室	個人利用 貸室	個人利用 貸室	貸室 貸室	バスケットボールタイム 貸室	個人利用 貸室
第2体育室	貸室	火曜ナイトヨガ	貸室	木曜ナイトヨガ	貸室	貸室	日曜モーニングヨガ
第3体育室							
研修室	貸室	貸室	貸室	貸室	貸室	貸室	貸室
トレーニング室	個人利用	個人利用	個人利用	個人利用	個人利用	個人利用	個人利用

教室
 貸室
 個人利用

【自主事業 教室事業一覧（当日受付教室）】

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料
1	日曜モーニングヨガ	当日	16歳以上	なし	1	48	日	早朝	2体	70	500
2	火曜ナイトヨガ	当日	16歳以上	なし	1	45	火	深夜	2体	50	500
3	木曜ナイトヨガ	当日	16歳以上	なし	1	49	木	深夜	2体	50	500
4	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	50	土	深夜	1体	50	600

ウ 物販・レンタル事業

用具を持たずに手ぶらで気軽にスポーツセンターで運動ができるように「ボール・ラケット・シューズ」などのスポーツ用具の貸し出しを行います。

また「タオル・ソックス・卓球ボール」等のスポーツシーンに不可欠な各種消耗品などを販売します。

エ 地域への派遣指導の実施

小中学校のPTAや自治会町内会、地元企業、地区センターや地域ケアプラザなどの区内公共施設等の要望に合わせ、体力向上とスポーツ傷害、生活習慣病の予防、救命救急（AEDの操作含む）等の派遣指導を実施します。

オ ロビー・ホワイエを有効活用したコミュニティ事業の展開

ロビー・ホワイエを区民が集うコミュニティエリアとして有効活用します。情報コーナーを設置し、施設の利用案内をはじめ、サークル情報やイベント情報などの情報提供を図ります。

また、食事場所や休憩場所、自主活動サークル等の簡単な打合せができるスペースなど、お客様同士の交流の場として提供します。さらに、文化系教室の作品展示や新たに日曜休みコンサート（仮称）を実施するなど、賑わいを創出します。

カ お得意様へのご愛顧還元策

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

キ 年末年始の開館

スポーツセンターについては、横浜市スポーツ施設条例上の休館日である12月28日と1月4日を開館します。

(5) 健康増進施設

健康増進施設として、ふさわしい施設運営を行います。

4 地域との協力

(1) 地域と協働した文化活動の振興

私たちグループのさかえ区民活動支援協会は、区内の3地区センター、4つのコミュニティハウス、老人福祉センター、ログハウスの指定管理者として管理運営を行っています。

私たちは、これらの施設と栄公会堂・栄スポーツセンターとの連携を図ることにより、地域と地域の交流の輪を広げ、栄区全体の区民活動や地域活動の一層の充実に寄与していきます。

ア 区民活動情報の収集、整理、提供

区民活動を活性化するために、区民活動の情報を収集するとともに、それぞれが実施するイベントや講座情報等を積極的に発信します。

イ 交流機会の創出

交流拠点として栄公会堂を位置づけ、区内各施設で活動している団体・サークル等の活動発表や成果発表をする機会を設けます。また、区民が自主的に活動するうえで必要な打ち合わせや事務ができるスペースを栄公会堂内に設けます。

ウ 講演会や講座の開催

各地域関係団体との連携のもと、小・中・高校生を対象に音楽・舞踏・スポーツ選手などの講演会や講座を開催し、非行防止や健全育成に貢献します。

エ 職業体験や教育実習

「横浜青少年プラン」に即して、将来の職業選択を考える機会となっている中・高校生の職業体験や、小学生の社会科見学に積極的に対応します。

(2) 地域におけるスポーツ推進計画

私たちは、栄区地域振興課と調整を図りながら、関係団体と協働でスポーツ振興体制を築くことにより、栄区におけるスポーツ振興を効果的・効率的に推進します。

ア 栄区スポーツ推進委員連絡協議会との協力体制

地元精通された同協議会との協力体制を強化し、区民の自主的なスポーツ活動の振興を支援します。

イ 栄区体育協会等との協力体制

栄区体育協会との相互連携をとり、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

ウ 自治会町内会との協働

より地域に密着したスポーツセンターとして、スポーツの普及・振興を図るため、自治会町内会とも連携を深めていきます。

エ 「総合型地域スポーツクラブ」の育成支援

総合型地域スポーツクラブ「さかえスポーツクラブ」を、地域に根ざしたスポーツ活動・スポーツ振興のパートナーとして、このクラブの発展をサポートします。

(3) 地域貢献に対する取組

ア 無料の区民還元イベントの実施

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」等のイベントを地域の方と協働し、企画から運営までを行う区民還元・区民協働イベントとして充実したイベントを展開していきます。

イ 地域指導者の養成と育成

栄スポーツセンター主催の教室では、地域指導者を積極的に起用し、指導の質的向上に努めます。また、指導者養成中の人材を施設に受け入れ、実地研修する機会を提供します。

ウ 地域への派遣指導の積極的な受入れ

小中学校のPTAや自治会町内会、地区センターや地域ケアプラザ等の区内団体や公共施設の要望に合わせ派遣指導を実施します。

エ 青少年の健全育成に寄与

中・高校生の職業体験や小学生の社会科見学、体育大学や体育専門学校等からの教育実習やインターンシップに協力します。

オ 地元住民からのスタッフ雇用

施設利用管理担当の専門スタッフを地域住民から採用することで、地域に根ざした親しみのある施設づくりを推進します。

カ 防犯活動・防災減災行動等への積極的参画

「振り込め詐欺防止」や「交通安全」「防災・減災」「安全安心まちづくり」啓発活動について、栄警察署・栄消防署と連携して実施します。

5 公平性

ユニバーサルデザインの7つの原則を踏まえたサービス提供、人権啓発推進者の設置、職員研修や職場内OJTの実施など、組織を挙げて施設利用者の平等性・公平性を確保します。

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた体制

- ア 法解釈研修の実施
- イ 人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施
- エ 人権啓発推進者の配置

(2) ユニバーサルデザインを踏まえたサービスの提供

- ア 施設のご利用がスムーズに行われるよう、声掛けや必要に応じた案内誘導、サービス介助士資格を持つ職員が車椅子の介助を行います。
- イ 受付に「コミュニケーションボード」「筆談具」「老眼鏡」を用意します。また、「耳マーク」を掲示します。
- ウ 印刷物は見やすい丸ゴシック PRO 字体やポイント数、カラー等を考慮し、地図やアクセス方法等の情報を盛り込みます。
- エ 駐輪場の案内サインをわかりやすく示し、散在する自転車をなくすことで、広々とした、安全・安心な歩行空間を確保します。
- オ 敷地内の点字ブロックは日常点検を欠かさず実施し、視覚障がいの方の道しるべを保護します。
- カ 更衣室内ロッカー及び鍵等にロッカー番号が判明できる点字シールを張り付け、視覚に障がいのあるお客様をサポートします。

6 安全性(危機管理)

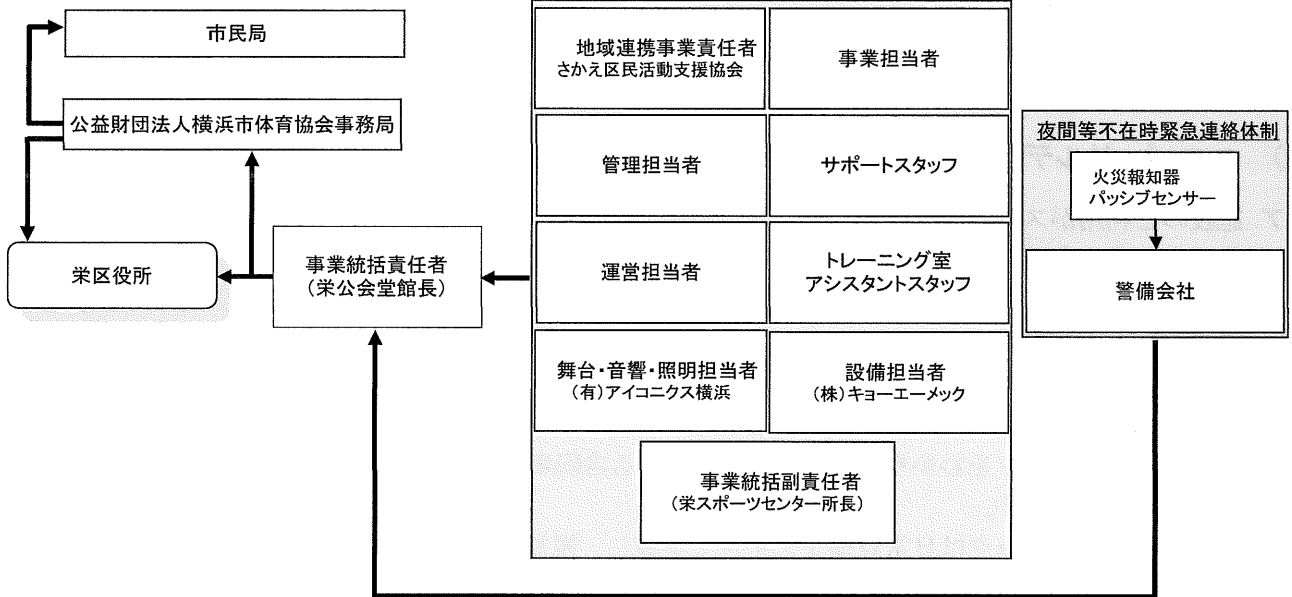
(1) 危機管理体制

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設における緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

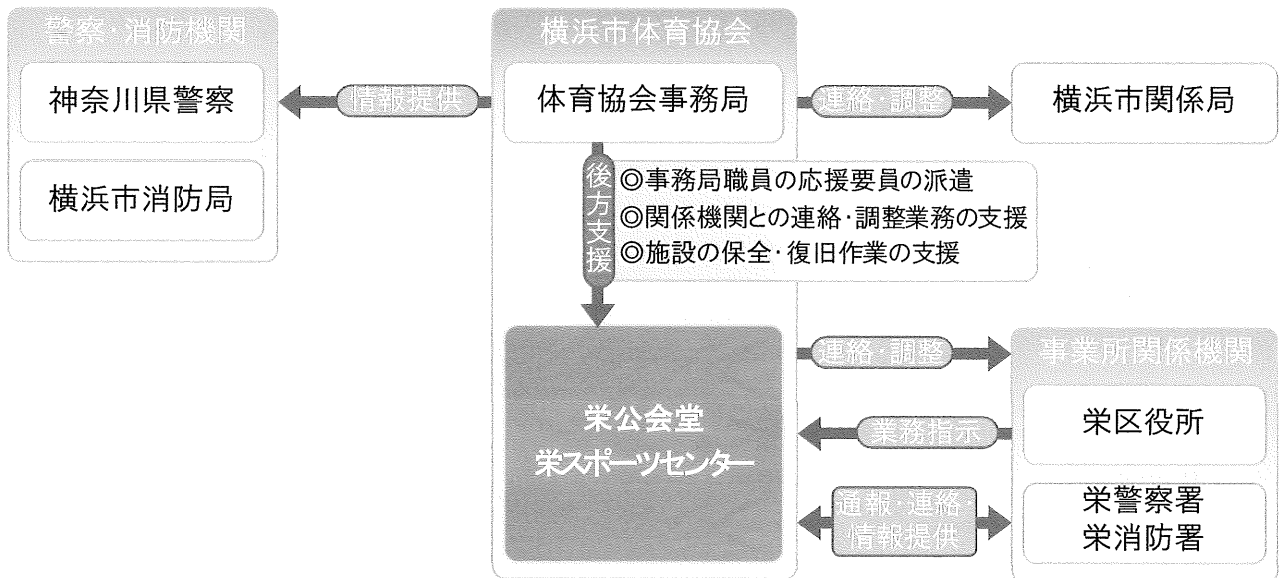
【緊急時の連絡体制】

横浜市栄公会堂・栄スポーツセンター緊急連絡網体系図



【危機管理体制】

公益財団法人横浜市体育協会 危機管理体制図



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。

また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

- 消火訓練 1回
- 避難誘導通報訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応を実施します。

また、重篤と判断した場合は他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じて近くの方にAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊が到着するまでは、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者がいる場合は、事故現場近くの安全な場所または栄スポーツセンター内の救護室内で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、栄公会堂・栄スポーツセンターに従事する全職員を対象に心配蘇生法・AED操作研修を行います。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

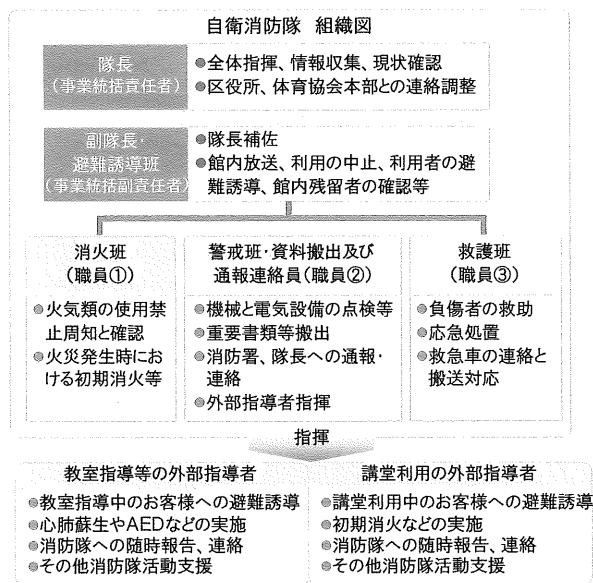
ア 災害時の対応指針

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

イ 自衛消防隊の組織

災害時の万全な対応を可能とするために、栄公会堂・栄スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。

災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、不審事項が発見された場合に的確に対応できるように、専門性と効率化を考慮し警備業者に機械警備及び巡回警備を委託します。常時セットしておく機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建物や建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、身体障害賠償責任保険及び財物損壊賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険の内容	保険種類	賠償上限額
	身体障害賠償責任保険	1事故につき3億円
財物損壊賠償責任保険	1事故につき1億円	

7 施設・設備の維持管理

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルートなどを定め、職員が2時間おき（一日6回以上）に目視・触診等により行い、異常箇所や不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

当該機器の製造元やその製造元から点検業務資格又はこれに類する許可や引継ぎを受けている業者の中から、契約規定に基づき点検業務委託を行うことを原則とします。

定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、栄区地域振興課及び体育協会地域スポーツ課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成27年度実施する修繕（予定）を次のとおり計画します。

H27修繕計画

ガス遮断弁交換
非常用自家発電設備修繕
正面入口フロアーヒンジ修繕
自動ドア部品交換
衛生設備屋内配水管修繕

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コストの縮減と快適性の保持が実現される施設づくりに努めます。

【日常清掃計画】

清掃箇所	内容	頻度
衛生設備 (シャワー室やトイレ等)	■タイル壁面や便器の洗浄・殺菌・消毒	1日3回以上
	■床面排水口トラップ・マット・カーテン・送風機・扇風機など補充・洗浄	(洗面台は1日6回)
更衣室	■床、ロッカーの上や中、シャワー室内にあるラック等で放置されるゴミの収集	1日6回以上 (巡回点検時)
講堂	■清掃、防塵・ゴミの処分 ■備品清掃	適宜
体育室フローリング	■ドライモップ掛け (体育室利用のお客様には、原則として利用後のモップ掛けを依頼しますが必要に応じて職員が一緒に行います。)	適宜 (モップ清掃は1日6回)
ロビーや廊下など	■防塵・ゴミの処分 ■ハンフレットラックの整理	1日1回以上
飲食用自動販売機とその周辺	■空容器の散乱除去、こぼしの水拭き等	1日1回以上
窓や鏡	■窓面や鏡面拭き	適宜
バックヤード(倉庫、機械室など)	■ほうきがけ等	1日1回以上
事務室内	■清掃・整理	適宜
出入口マット	■防塵マットまたは雨天マットの常設	1日1回以上

* 日常点検時等に、汚れが発見された場合は適宜清掃を実施します。

【定期清掃計画】

清掃箇所	実施内容	実施回数
床(ホール・更衣室・トイレ・事務室など)	ほうき等で除塵し、洗剤を用いてポリッシュを掛け、乾いてからワックスを塗布する。	12回/年
体育室床(フローリング)	ヒールマーク等の汚れを専用溶剤を使用して拭き取る。	1回/2年
講堂	座席の汚れを落とす。舞台床の汚れ、ほこりを除去する。	12回/年
窓ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りをして拭き取る。	4回/年
シャワー室	洗剤にて汚れを落とし、水切りをして拭き取る。	4回/年
高圧洗浄	排水管内の水垢等のこびり付きを高水圧により除去する。	1回/3年
受水槽	完全排水の上、内部をクリーニングするとともに、水質のチェックを行う。	1回/年
空調フィルター	水洗いもしくは掃除機等にてほこりをおとす。	12回/年
照明	蛍光灯などに付着したほこりを除去する。	12回/年
冷却塔	季節の変わり目を実施時期として付帯設備の清掃を実施するとともに、レジオネラ等の菌の完全除去のための処置をする。	市の基準による
害虫駆除	水回りを中心に害虫を駆除する。	2回/年
受変電設備	受電室・キュービクル内の除塵及び拭き掃除。	1回/年
舞台装置等	関連機器に付着したほこりなどを除去する。	12回/年
排水溝	排水溝に溜まった汚泥や落ち葉等を除去する。	1回/年

(4) 備品管理

「第2期指定管理業務の基準」及び「横浜市栄公会堂・栄スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な清掃・修繕・調達を行い良好な状態保ち管理します。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載し管理します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、職員の巡回により1日2回以上実施し、状態を確認します。点検の結果、不具合や危険箇所を発見した場合は、フェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行います。

【外構管理計画】

留意事項	実施要領
日常の見回り	1日3回以上、職員の巡回を実施し、建物周囲の状態確認をします。
お客様の安全の確保	歩行動線上にある車止め用のポールやタイルの浮きやはがれ、ぐらつきなどについては最大限の注意を払います。
雨天時	区役所側駐輪場付近での水たまりが発生しやすくなります。適宜除水するなどして、お客様が不快な思いでご来館されることのないようにします。
排水溝	溝内に落ち葉や土砂が堆積しやすく、排水管の詰まりの原因になりがちです。雨水が溢れる事態にならないように、巡回ごとにチェックを行います。
ゴミ	飲食物のゴミやタバコの吸殻が散見されます。巡回時には予めゴミ収集袋を持参の上、ゴミなどの回収をします。
屋上広場	お客様が希望される時にいつでも気持ちよく利用ができるように、コートの確認・整備などを行います。
駐輪場	駐輪場以外への駐輪や放置自転車、駐輪車両へのいたづらや盗難などがないように定期的に監視し、不審な場合は警察署に通報します。
地盤沈下	建物入り口付近については、地盤が弱いため、工事車両や業務車両の進入区域を制限します。また巡回時に地盤沈下の進行が見られないかチェックします。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等については、高所作業や、専用薬剤の散布、施肥のタイミング等、高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

【植栽管理計画】

実施事項	回数	施工予定時期					備考
		6月	7月	8月	11月	1月	
人力除草	3回	○		○	○		人力による抜き取り除草
人力草刈	3回	○		○	○		人力による雑草の根を残して地上部のみの除草
中低木	剪定	1回	○				■剪定・・・気候や美観を考慮して刈り取ることで育成条件を良くする。 ■薬剤散布・・・病害虫などに対する抵抗力を高める。 ■施肥・・・乾燥汚泥肥料を使用し、施肥穴を掘り埋める。
	刈込	1回	○				
	薬剤散布	3回	○	○	○		
	施肥	1回				○	
高木	剪定	広葉樹・落葉樹各1回ずつ			○	○	
	薬剤散布				○	○	
	施肥	1回				○	
清掃・剪定枝等の処分	5回	○	○	○	○	○	施工ごとの必須事項

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

【環境保全計画（例）】

- エネルギー管理標準を制定し、省エネルギーの徹底
- グリーンカーテンの設置
- リサイクルの励行
- 自家発電型トレーニング機器の設置
- 照明の人感センサー化
- ペーパーレス化の励行

8 広報

(1) 効果的な広報・利用促進活動の展開

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れる様々な事業を提供するとともに、効果的な広報を行い、施設利用促進を図りながら、文化活動やスポーツ活動に親しむ機会を増やします。

9 利用者ニーズの把握・反映、モニタリング

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

【モニタリング計画】

項 目	時期・頻度
利用者アンケート（満足度評価）の実施	四半期に1回以上実施
ご意見箱の設置	常時実施
ホームページによるご意見・お問合せの対応	常時実施
「ご意見ダイヤル」への対応	常時実施
学識経験者による事業評価会の開催	四半期に1回実施
利用者会議の実施	年1回

10 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

前年度に引き続き光熱水費の値上げに伴う管理経費の増大が見込まれます。

横浜市体育協会では、栄公会堂・栄スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費の値上げが決定次第、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書（総括）

1 総括表

(1) 収入

(千円 税込)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①指定管理料	95,060	94,301	91,844	95,183	87,052	
②利用料金収入	39,470	39,867	40,452	39,623	40,884	
③スポーツ教室等事業収入	39,866	41,542	42,024	43,357	43,533	
④広告業務収入	210	210	210	210	210	
小計 (①+②+③+④) (A)	174,606	175,920	174,530	178,373	171,679	
⑤自主事業による収入 (B)	13,164	14,745	13,348	13,463	14,497	
目 自動販売機収入	4,307	4,307	3,452	3,596	4,240	
物品等販売事業収入	399	399	319	384	600	
レンタル事業収入	411	411	352	300	500	
派遣指導収入	105	105	105	50	50	
利用料金収入 (時間外)	1,746	2,080	1,656	1,183	1,183	
スポーツ教室等事業 (時間外)	4,196	4,442	4,458	3,566	2,917	
施設の空きコマを活用した事業収入	2,000	3,001	3,006	4,374	4,997	
その他自主事業収入			0	10	10	
合計 (A) + (B)	187,770	190,665	187,878	191,836	186,176	

(2) 支出

(千円 税込)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①維持管理運営費用 (C)	179,764	181,546	176,984	181,539	175,253	
目 人件費	52,559	53,329	53,658	54,020	63,657	
修繕費	7,350	7,035	8,715	8,068	4,276	
設備管理費・保安警備費	33,873	34,398	31,433	35,768	32,637	
備品購入費・消耗品費	7,560	7,441	8,051	8,154	5,046	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	452	577	399	467	413	
広報費・印刷製本費	2,889	2,835	4,641	3,456	2,366	
光熱水費・燃料費	23,111	24,202	23,171	18,493	10,395	
保険料	2,441	2,729	2,612	2,577	2,622	
使用料・賃借料	6,347	5,506	7,214	9,447	9,978	
委託料・謝金	27,344	27,590	25,502	28,493	30,034	
公租公課	4,148	4,159	470	122	1,670	
その他	11,690	11,745	11,118	12,474	12,159	
②自主事業による経費 (D)	8,006	9,119	10,894	10,297	10,923	
目 自動販売機支出	409	619	619	640	640	
物品等販売事業支出	531	315	632	324	324	
レンタル事業支出	101	315	315	324	324	
派遣指導支出	5	2	10	22	22	
利用料金支出 (時間外) 支出	3,445	3,452	3,994	3,963	3,963	
スポーツ教室等事業 (時間外) 支出	2,815	2,629	2,649	1,900	1,820	
施設の空きコマを活用した事業支出	700	1,787	2,570	3,016	3,722	
その他自主事業支出			105	108	108	
合計 (C) + (D)	187,770	190,665	187,878	191,836	186,176	

※現年度及び過年度予算を比較できるように、記載してください。

(例：23年度は23年度のみ、24年度は23年度及び24年度、25年度は23～25年度予算を記載。)

収支予算書（スポーツセンター）

1 総括表

(1) 収入

(千円 税込)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①指定管理料	95,060	94,301	45,466	47,591	37,212	
②利用料金収入	39,470	39,867	29,501	28,494	29,576	
③スポーツ教室等事業収入	39,866	41,542	42,024	43,357	43,533	
④広告業務収入	210	210	210	210	210	
小計 (①+②+③+④) (A)	174,606	175,920	117,201	119,652	110,531	
⑤自主事業による収入 (B)	13,164	14,745	9,520	8,572	8,890	
項 目	自動販売機収入	4,307	4,307	2,630	3,079	3,630
	物品等販売事業収入	399	399	319	384	600
	レンタル事業収入	411	411	352	300	500
	派遣指導収入	105	105	105	50	50
	利用料金収入(時間外)	1,746	2,080	1,656	1,183	1,183
	スポーツ教室等事業(時間外)	4,196	4,442	4,458	3,566	2,917
	施設の空きコマを活用した事業収入	2,000	3,001	0	0	0
	その他自主事業収入			0	10	10
合計 (A) + (B)	187,770	190,665	126,721	128,224	119,421	

(2) 支出

(千円 税込)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①維持管理運営費用 (C)	179,764	181,546	133,374	121,093	112,370	
項 目	人件費	52,559	53,329	53,658	39,019	40,187
	修繕費	7,350	7,035	5,670	5,625	2,697
	設備管理費・保安警備費	33,873	34,398	11,800	14,935	16,996
	備品購入費・消耗品費	7,560	7,441	5,419	5,446	3,292
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	452	577	206	234	207
	広報費・印刷製本費	2,889	2,835	3,675	3,240	2,150
	光熱水費・燃料費	23,111	24,202	18,543	14,803	7,290
	保険料	2,441	2,729	2,562	2,527	2,572
	使用料・賃借料	6,347	5,506	6,971	9,204	9,641
	委託料・謝金	27,344	27,590	15,572	15,869	17,410
	公租公課	4,148	4,159	275	66	735
その他	11,690	11,745	9,023	10,125	9,193	
②自主事業による経費 (D)	8,006	9,119	8,180	7,131	7,051	
項 目	自動販売機支出	409	619	475	490	490
	物品等販売事業支出	531	315	632	324	324
	レンタル事業支出	101	315	315	324	324
	派遣指導支出	5	2	10	22	22
	利用料金支出(時間外)支出	3,445	3,452	3,994	3,963	3,963
	スポーツ教室等事業(時間外)支出	2,815	2,629	2,649	1,900	1,820
	施設の空きコマを活用した事業支出	700	1,787	0	0	0
その他自主事業支出			105	108	108	
合計 (C) + (D)	187,770	190,665	141,554	128,224	119,421	

※現年度及び過年度予算を比較できるように、記載してください。

(例：23年度は23年度のみ、24年度は23年度及び24年度、25年度は23～25年度予算を記載。)

収支予算書（公会堂）

1 総括表

(1) 収入

(千円 税込)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①指定管理料	95,060	94,301	46,378	47,592	49,840	
②利用料金収入	39,470	39,867	10,951	11,129	11,308	
③スポーツ教室等事業収入	39,866	41,542	0	0	0	
④広告業務収入	210	210	0	0	0	
小計 (①+②+③+④) (A)	174,606	175,920	57,329	58,721	61,148	
⑤自主事業による収入 (B)	13,164	14,745	3,828	4,891	5,607	
目						
自動販売機収入	4,307	4,307	822	517	610	
物品等販売事業収入	399	399	0	0	0	
レンタル事業収入	411	411	0	0	0	
派遣指導収入	105	105	0	0	0	
利用料金収入(時間外)	1,746	2,080	0	0	0	
スポーツ教室等事業(時間外)	4,196	4,442	0	0	0	
施設の空きコマを活用した事業収入	2,000	3,001	3,006	4,374	4,997	
その他自主事業収入			0	0	0	
合計 (A) + (B)	187,770	190,665	61,157	63,612	66,755	

(2) 支出

(千円 税込)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①維持管理運営費用 (C)	179,764	181,546	43,610	60,446	62,883	
目						
人件費	52,559	53,329	0	15,001	23,470	
修繕費	7,350	7,035	3,045	2,443	1,579	
設備管理費・保安警備費	33,873	34,398	19,633	20,833	15,641	
備品購入費・消耗品費	7,560	7,441	2,632	2,708	1,754	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	452	577	193	233	206	
広報費・印刷製本費	2,889	2,835	966	216	216	
光熱水費・燃料費	23,111	24,202	4,628	3,690	3,105	
保険料	2,441	2,729	50	50	50	
使用料・賃借料	6,347	5,506	243	243	337	
委託料・謝金	27,344	27,590	9,930	12,624	12,624	
公租公課	4,148	4,159	195	56	935	
その他	11,690	11,745	2,095	2,349	2,966	
②自主事業による経費 (D)	8,006	9,119	2,714	3,166	3,872	
目						
自動販売機支出	409	619	144	150	150	
物品等販売事業支出	531	315	0	0	0	
レンタル事業支出	101	315	0	0	0	
派遣指導支出	5	2	0	0	0	
利用料金支出(時間外)支出	3,445	3,452	0	0	0	
スポーツ教室等事業(時間外)支出	2,815	2,629	0	0	0	
施設の空きコマを活用した事業支出	700	1,787	2,570	3,016	3,722	
その他自主事業支出			0	0	0	
合計 (C) + (D)	187,770	190,665	46,324	63,612	66,755	

※現年度及び過年度予算を比較できるように、記載してください。

(例：23年度は23年度のみ、24年度は23年度及び24年度、25年度は23～25年度予算を記載。)

収支予算書（総括）

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
合計 (①+②+③+④+⑤)			171,679
①指定管理料			87,052
②利用料金収入		利用料金 (団体・個人・付帯設備)	40,884
項 目	講堂 (公会堂)		5,538
	リハーサル室 (公会堂)		1,307
	1号会議室 (公会堂)		1,651
	2号会議室 (公会堂)		708
	和室 (公会堂)		550
	付帯設備 (公会堂)		1,774
	第1体育室 (スポーツセンター)		4,248
	第2体育室 (スポーツセンター)		3,576
	研修室 (スポーツセンター)		975
	付帯設備 (スポーツセンター)		1,865
	個人利用 (スポーツセンター)		1,950
	トレーニング室 (スポーツセンター)	16,962	
③スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室 (定期教室・当日受付教室) 参加料	43,500
④広告業務収入		広告業務収入	210

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（スポーツセンター）

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
合計 (①+②+③+④+⑤)			110,531
①指定管理料			37,212
②利用料金収入		利用料金 (団体・個人・付帯設備)	29,576
項 目	講堂 (公会堂)		
	リハーサル室 (公会堂)		
	1号会議室 (公会堂)		
	2号会議室 (公会堂)		
	和室 (公会堂)		
	付帯設備 (公会堂)		
	第1体育室 (スポーツセンター)		4,248
	第2体育室 (スポーツセンター)		3,576
	研修室 (スポーツセンター)		975
	付帯設備 (スポーツセンター)		1,865
	個人利用 (スポーツセンター)		1,950
	トレーニング室 (スポーツセンター)		16,962
スポーツ教室等事業収入	スポーツ教室 (定期教室・当日受付教室) 参加料		43,533
④広告業務収入	広告業務収入		210

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（公会堂）

2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円 税込)
合計 (①+②+③+④+⑤)		61,148
①指定管理料		49,840
②利用料金収入	利用料金 (団体・個人・付帯設備)	11,308
項 目	講堂 (公会堂)	5,538
	リハーサル室 (公会堂)	1,307
	1号会議室 (公会堂)	1,651
	2号会議室 (公会堂)	708
	和室 (公会堂)	0
	付帯設備 (公会堂)	1,774
	第1体育室 (スポーツセンター)	
	第2体育室 (スポーツセンター)	
	研修室 (スポーツセンター)	
	付帯設備 (スポーツセンター)	
	個人利用 (スポーツセンター)	
	トレーニング室 (スポーツセンター)	
③スポーツ教室等事業収入		
④広告業務収入		

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（総括）

3 指定管理・支出の部

	積算内訳	合計金額 (千円 税込)
① 維持管理運営費用		175,253
人件費	常勤職員報酬・退職給付引当金・アルバイト賃金	63,657
修繕費	小破修繕等	4,276
設備管理費	総合管理業務、消防設備、温水ヒーター、エレベーター、自動ドア、運動器具点検、観覧席保守点検、自家用電気設備	32,261
保安警備費	警備業務委託	376
備品購入費	事務備品、体育用具等	1,350
消耗品費	スポーツ教室用消耗品、事務用品・衛生用品等消耗雑材	3,696
外構・植栽管理費	樹木管理委託	378
廃棄物処理費	ルート回収費用、産業廃棄物処理費等	35
広報費	地域情報誌等施設のPR	1,230
印刷製本費	教室参加者募集用・施設リーフレット等	1,136
光熱水費	電気代、水道代、ガス代	10,341
燃料費	停電時自家発電装置用燃料等	54
保険料	スポーツ教室安全保険、施設賠償保険	2,622
使用料・賃借料	トレーニング機器、スポーツ教室施設使用料、レンタルロッカー、コピー・FAX機、AED、会計システムライセンス、衛生用品、有線使用料等	9,978
委託料	集配金業務・保守、システム構築・保守、教室指導委託、その他	14,717
謝金	スポーツ教室指導謝金、等	15,317
公租公課費	事業所税(資産割・従業員割)、印紙税等	1,670
間接事務費	バックアップ体制をとる体育協会本部の管理経費として、(総事業費-再委託料-人件費)×10%	4,929
旅費	事務局等への事務連絡等交通費	108
通信運搬費	電話料・インターネット通信料・切手代等	497
支払手数料	入金機集配手数料他・振込手数料等	433
会費及び負担金	地域行事への参加料 健康増進施設年会費等	174
租税公課費	売上に係る仮受消費税等と仕入に係る仮払消費税等の差額分	6,018
		0

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書 (スポーツセンター)

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円 税込)
① 維持管理運営費用			112,370
項 目	人件費	常勤職員報酬・退職給付引当金・アルバイト賃金	40,187
	修繕費	小破修繕等	2,697
	設備管理費	総合管理業務、消防設備、温水ヒーター、エレベーター、自動ドア、運動器具点検、観覧席保守点検、自家用電気設備	16,808
	保安警備費	警備業務委託	188
	備品購入費	事務備品、体育用具等	648
	消耗品費	スポーツ教室用消耗品、事務用品・衛生用品等消耗雑材	2,、
	外構・植栽管理費	樹木管理委託	189
	廃棄物処理費	ルート回収費用、産業廃棄物処理費等	18
	広報費	地域情報誌等施設のPR	1,230
	印刷製本費	教室参加者募集用・施設リーフレット等	920
	光熱水費	電気代、水道代、ガス代	7,236
	燃料費	停電時自家発電装置用燃料等	54
	保険料	スポーツ教室安全保険、施設賠償保険	2,572
	使用料・賃借料	トレーニング機器、スポーツ教室施設使用料、レンタルロッカー、コピー・FAX機、AED、会計システムライセンス、衛生用品、有線使用料等	9,641
	委託料	集配金業務・保守、システム構築・保守、教室指導委託、その他	2,003
	謝金	スポーツ教室指導謝金 等	15,317
	公租公課費	事業所税(資産割・従業員割)、印紙税等	735
	間接事務費	バックアップ体制をとる体育協会本部の管理経費として、(総事業費-再委託料-人件費)×10%	4,167
	旅費	事務局等への事務連絡等交通費	108
	通信運搬費	電話料・インターネット通信料・切手代等	389
支払手数料	入金機集配手数料他・振込手数料等	411	
会費及び負担金	地域行事への参加料 健康増進施設年会費等	139	
租税公課費	売上に係る仮受消費税等と仕入に係る仮払消費税等の差額分	3,979	

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（公会堂）

3 指定管理・支出の部

	積算内訳	合計金額 (千円 税込)
① 維持管理運営費用		62,883
人件費	常勤職員報酬・退職給付引当金・アルバイト賃金	23,470
修繕費	小破修繕等	1,579
設備管理費	総合管理業務、消防設備、温水ヒーター、エレベーター、自動ドア、運動器具点検、自家用電気設備	15,453
保安警備費	警備業務委託	188
備品購入費	事務備品、体育用具等	702
消耗品費	文化教室用消耗品、事務用品・衛生用品等消耗雑材	1,052
外構・植栽管理費	樹木管理委託	189
廃棄物処理費	ルート回収費用、産業廃棄物処理費等	17
広報費		0
印刷製本費	教室参加者募集用・施設リーフレット等	216
光熱水費	電気代、水道代、ガス代	3,105
燃料費		0
保険料	施設賠償保険	50
使用料・賃借料	スポーツ教室施設使用料、レンタルロッカー、コピー・FAX機、AED、会計システムライセンス、衛生用品、有線使用料等	337
委託料	集配金業務・保守、システム構築・保守、教室指導委託、その他	12,624
謝金		0
公租公課費	事業所税(資産割・従業員割)、印紙税等	935
間接事務費	バックアップ体制をとる体育協会本部の管理経費として、(総事業費－再委託料－人件費)×10%	762
旅費	事務局等への事務連絡等交通費	0
通信運搬費	電話料・インターネット通信料・切手代等	108
支払手数料	入金機集配手数料他・振込手数料等	22
会費及び負担金	地域行事への参加料	35
租税公課費		2,039

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（総括）

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
⑤ 自主事業による収入			14,497
項 目	自動販売機収入	自動販売機収入	4,240
	物品等販売事業収入	体育用具等物品販売収入	600
	レンタル事業収入	体育用具等レンタル事業収入	500
	派遣指導収入	行政や地域団体からの依頼等による派遣指導	50
	利用料金収入 (時間外)	貸館収入、個人利用収入	1,183
	スポーツ教室等事業収入 (時間外)	時間外スポーツ教室参加料収入	2,917
	施設の空きコマ活用事業収入	公会堂空きコマ利用事業	4,997
	その他自主事業収入		10

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（スポーツセンター）

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
⑤ 自主事業による収入			8,890
項 目	自動販売機収入	自動販売機収入	3,630
	物品等販売事業収入	体育用具等物品販売収入	600
	レンタル事業収入	体育用具等レンタル事業収入	500
	派遣指導収入	行政や地域団体からの依頼等による派遣指導	50
	利用料金収入 (時間外)	貸館収入、個人利用収入	1,183
	スポーツ教室等事業収入 (時間外)	時間外スポーツ教室参加料収入	2,917
	施設の空きコマ活用事業収入		0
	その他自主事業収入		10

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（公会堂）

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
⑤ 自主事業による収入			5,607
項 目	自動販売機収入	自動販売機収入	610
	物品等販売事業収入		0
	レンタル事業収入		0
	派遣指導収入		0
	利用料金収入 (時間外)		0
	スポーツ教室等事業収入 (時間外)		0
	施設の空きコマ活用事業収入	公会堂空きコマ利用事業	4,997
	その他自主事業収入		0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（総括）

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
② 自主事業による経費			10,923
項 目	自動販売機支出	自動販売機電気料金、行政財産目的外使用料	640
	物品等販売事業支出	体育用品等販売物品購入費	324
	レンタル事業支出	レンタル物品等購入費	324
	派遣指導支出	旅費交通費等	22
	利用料金支出 (時間外)	時間外アルバイトスタッフ賃金、光熱水費、その他	3,963
	スポーツ教室等事業支出 (時間外)	指導者謝金、傷害保険料、施設利用料、消耗品費等	1,820
	施設の空きコマ活用事業支出	指導者謝金、傷害保険料、施設利用料、消耗品費等	3,722
その他自主事業支出	回数券返金等	108	

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書 (スポーツセンター)

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
② 自主事業による経費			7,051
項 目	自動販売機支出	自動販売機電気料金、行政財産目的外使用料	490
	物品等販売事業支出	体育用品等販売物品購入費	324
	レンタル事業支出	レンタル物品等購入費	324
	派遣指導支出	旅費交通費等	22
	利用料金支出 (時間外)	時間外アルバイトスタッフ賃金、光熱水費、その他	3,963
	スポーツ教室等事業支出 (時間外)	指導者謝金、傷害保険料、教室開催施設利用料、消耗品費等	1,820
	施設の空きコマ活用事業支出		0
	その他自主事業支出	回数券返金等	108

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書（公会堂）

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円 税込)
② 自主事業による経費			3,872
項 目	自動販売機支出	自動販売機電気料金、行政財産目的外使用料	150
	物品等販売事業支出		0
	レンタル事業支出		0
	派遣指導支出		0
	利用料金支出 (時間外)		0
	スポーツ教室等事業支出 (時間外)		0
	施設の空きコマ活用事業支出	指導者謝金、傷害保険料、施設利用料、消耗品費等	3,722
	その他自主事業支出		0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

